

# はじめに

近年、短時間で集中的にたくさんの雨が降るゲリラ豪雨が多発しています。自分の命(財産)は自分で守るという『**自助**』の意識をより高めていただき、いつ起こるか分からない浸水被害に備えて**止水板**や**土のう**を備蓄していただくようお願いいたします。



上下水道部

でも...

- ・止水板の設置は難しい。
- ・土のうを保管できない。
- ・土のう袋が劣化して困っている。
- ・土のうを用意する時間がない。

一時的に防ぎたい!

こういう時は!?



## 簡易水のう

- ✓ ご家庭にあるもので作れます!!
- ✓ 誰でも簡単に作れます!!
- ✓ 使い終わった後の処理がラクチン!

○用意するもの

- ・水
- ・ごみ袋20ℓ程度
- ・ビニールシート
- ・ダンボール箱



①



②



③

まずはじめに赤のラインまで水をいれます。

ここがポイント!!

空気を含ませると結び目から水が出てきません。袋は2重3重にするるとより頑丈になります。

ビニールシートを敷きます。

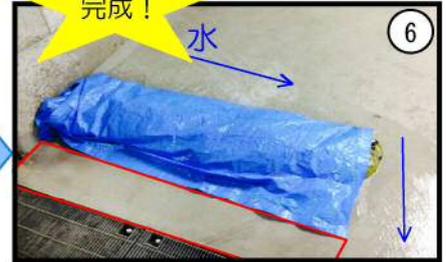
### 【ケース1 水のみ設置】



④



⑤



⑥

完成!

水

赤い枠内には水が浸入しません!

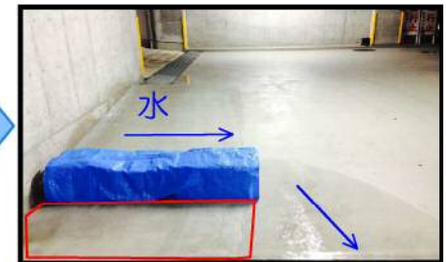
### 【ケース2 ダンボール+水のみ設置】



④



⑤



⑥

水

ビニールシートをかぶせます。

ケース1は高さ約10cm程度  
ケース2はダンボールの高さなので  
ケース2の方が効果的です。

ここがポイント!!

ダンボールは水に弱いため、端のダンボールは大きなビニール袋をかぶせておきましょう。

ここがポイント!!

道路際の玄関口や空気口に配置し浸水を防ぎます。

### 【その他の使い方】



A



B

### 逆流防止対策

大雨の際、下水道の排水能力を超えると逆流しトイレや炊事場から吹き出す恐れがあります。このような被害に合わないためにAやBのように水のみを設置することで防ぐことができます。風呂場や炊事場にも使用できます。

※上記は1例です。各ご家庭にあるものを利用し、浸水被害を防ぎましょう。